

2017年5月24日機能強化

どこでもキャビネットは、2017年5月24日に以下機能強化を実施しました。

→ どこでもキャビネット Ver2.7リリースのお知らせ (http://dococab.tayoreru.com/new/service/2017/0510_1996.html)

概要	ページ数
削除データ管理の保管期間延長 (キャビネット管理)	P.1
グループのアクセス権一覧出力 (キャビネット管理)	P.2

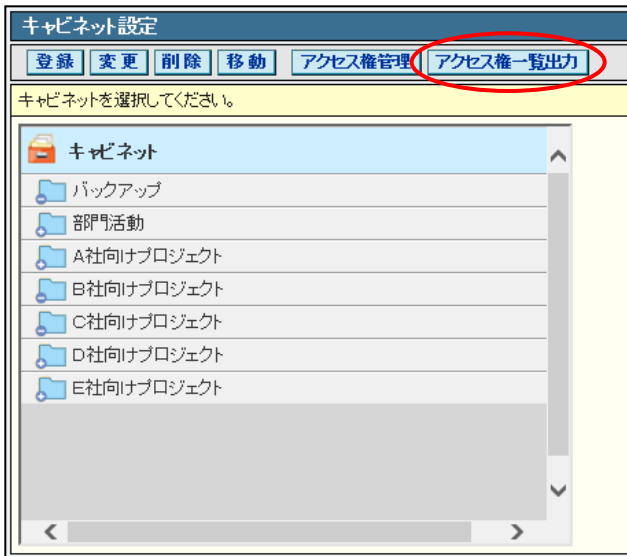
「ご利用の手引き」記載内容一部変更のご案内

キャビネットで削除したデータの保管期間が10日間から14日間に延長されました。

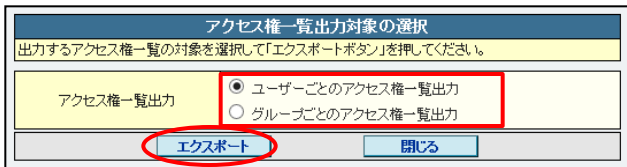
上記変更に伴い、キャビネット機能の「削除データの管理」に記載されている説明文および画面イメージは、実際に表示される画面と異なります。

■アクセス権一覧をファイル出力する（管理者機能、キャビネット管理）

アクセス権一覧のファイル出力がユーザーもしくはグループごとに出力するか選択できるようになり、現在のアクセス権設定をグループ一覧ごとでも確認できるようになりました。



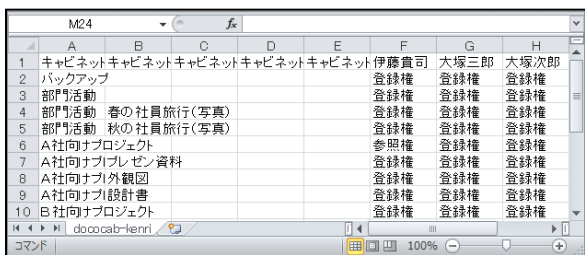
1 キャビネット設定画面を表示し、「アクセス権一覧出力」ボタンをクリックします。



2 「アクセス権一覧出力対象の選択」が表示されます。アクセス権の一覧出力をユーザーごとかグループごとか選択し、「エクスポート」ボタンをクリックします。

ユーザーごとのアクセス権出力	設定されているアクセス権の状態がユーザーごとに出力されます。
グループごとのアクセス権出力	設定されているアクセス権の状態がグループごとに出力されます。

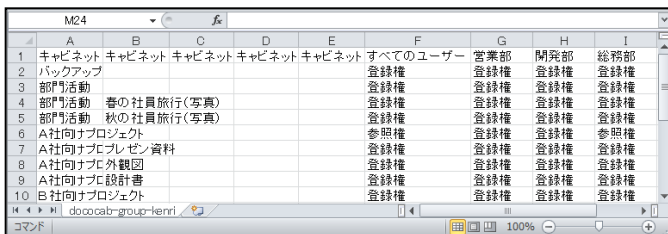
ユーザーごとのアクセス権一覧



3 ファイルのダウンロード画面が表示されるので、任意の場所に保存します。

4 保存したファイルを開くと、その内容が画面に表示されます。

グループごとのアクセス権一覧



A列～E列	A列に親キャビネット(第1階層)が表示されます。B列～E列には、階層化されているキャビネット(第2階層～第5階層)が表示されます
F列以降	ユーザーごとの場合、ユーザー名とアクセス権情報が表示されます。 グループごとの場合、グループ名とアクセス権情報が表示されます。 ・登録権 キャビネットを登録、参照できます。 ・参照権 キャビネットを参照できます。 ・権利なし 登録、参照共にできません。